

# 登米市立地適正化計画アンケート調査

(高校生向け【コンパクトなまちづくり】アンケート)

## 報告書

令和3年7月

## 目次

調査概要 .....	1
1. 回答者について.....	1
2. 日常生活の中で利用する施設について .....	2
3. 登米市のこれからのまちづくりについて.....	9
4. 自由意見 .....	11

## 調査概要

### (1) 実施概要

- ・調査対象：登米市内の県立高校に通う高校2年生
- ・標本数：494人
- ・調査方法：調査対象の高等学校へ直接配布回収
- ・調査期間：令和3年3月1日～令和3年3月18日

### (2) 回収結果

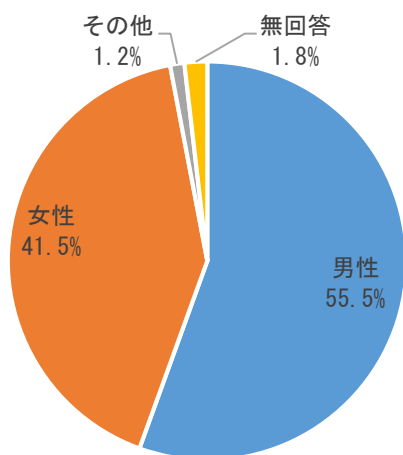
- ・標本数：494人
- ・回収票数：434票
- ・回収率：87.85%

### (3) アンケート結果の見方

- ・アンケートの回答は、「単一回答（1つだけを選択する回答）」と「複数回答（該当する項目を選択する回答）」とがあり、複数回答の場合は【複数回答】と表記している。
- ・構成比は、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを標記しているため、合計しても必ずしも100%とはならない場合がある。

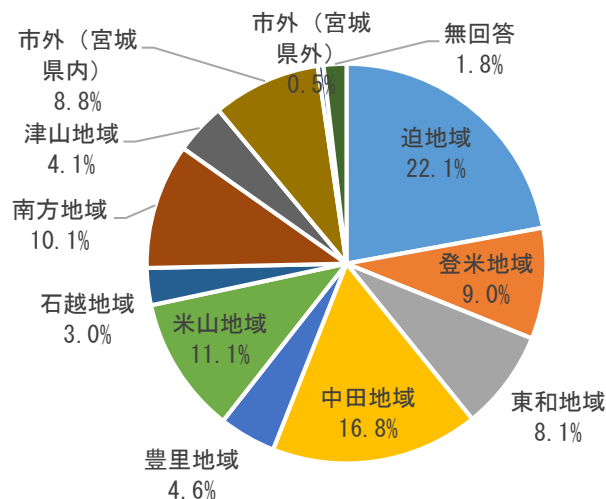
## 1. 回答者について

問1：性別



	回答数	構成比
男性	241	55.5%
女性	180	41.5%
その他	5	1.2%
無回答	8	1.8%
計	434	100.0%

問2：居住地域



	回答数	構成比		回答数	構成比
迫地域	96	22.1%	南方地域	44	10.1%
登米地域	39	9.0%	津山地域	18	4.1%
東和地域	35	8.1%	市外(宮城県内)	38	8.8%
中田地域	73	16.8%	市外(宮城県外)	2	0.5%
豊里地域	20	4.6%	無回答	8	1.8%
米山地域	48	11.1%	計	434	100.0%
石越地域	13	3.0%			

## 2. 日常生活の中で利用する施設について

### (1) 外出目的別の行き先・利用交通手段

- ・「②食料品・日用品を買うための日常の買い物（スーパー、コンビニなど）」や「⑤病院・診療所」の身近な施設は、「迫町佐沼地区周辺」の利用が半数近くを占め、市内利用が6～7割と高い。
- ・「③買回り品※を買うための買い物（大型ショッピングセンター、デパートなど）」の利用場所は「迫町佐沼地区周辺」と「登米市外」が3割を超え同程度。
- ・「⑥図書館・文化会館」「⑦スポーツ施設・公園」は、「行くことがない」の割合も2～4割と高いが、利用者は市内利用が多く、移動手段も「自動車(家族が運転)」以外に「バイク・原付」「自転車」「徒歩」等、自らの足で移動する方が多い。

問3：あなたが外出する際、どこ（場所・地区）に、何で（交通手段）行きますか。

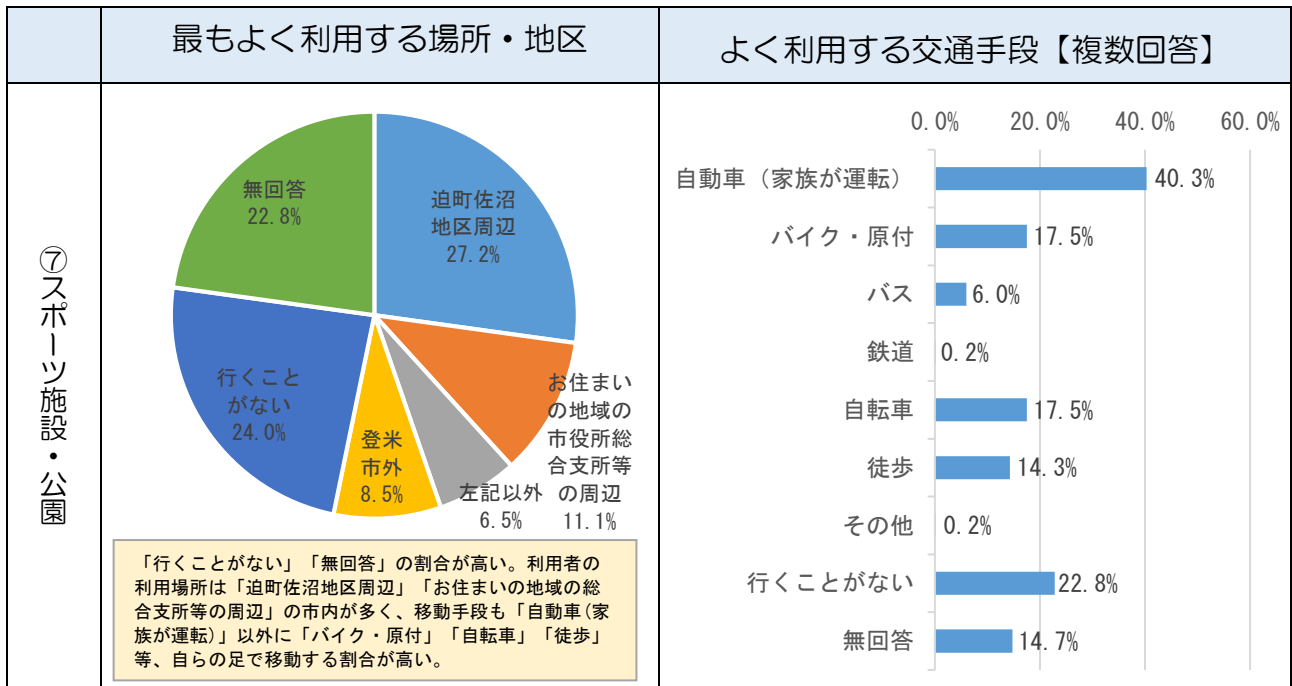
目的別に場所・地区を1つ選び、○印をつけてください。また、その際の交通手段を3つ以内で選び、○印をつけてください。

目的	最もよく行く場所・地区 (○は1つ)				よく利用する交通手段 (○は3つ以内)								
	登米市内			市外	行くことがない	自動車 (家族が運転)	バイク・原付	バス	鉄道	自転車	徒歩	その他	行くことがない
	迫町佐沼地区周辺	お住まいの地域の 総合支所等の周辺	左記以外										
①通学 注 交通手段のみ○印をつけてください													
②食料品・日用品を買うための日常の買い物 (スーパー、コンビニなど)													
③買回り品※を買うための買い物 (大型ショッピングセンター、デパートなど)													
④飲食店 (レストランなど)													
⑤病院・診療所													
⑥図書館・文化会館													
⑦スポーツ施設・公園													

※買回り品：洋服・靴や家電製品、趣味に関する商品など

	最もよく利用する場所・地区	よく利用する交通手段【複数回答】
①通学	<p>移動手段として「自動車(家族が運転)」を61.8%が利用しており、次いで「バス」が38.0%となる。「バイク・原付」「自転車」の利用も2割を超え高い。</p>	
②食料品・日用品を買うための日常の買い物 (スーパー、コンビニなど)	<p>半数が「迫町佐沼地区周辺」を最もよく利用し、市内での利用も約7割と高い。移動手段も71.4%が「自動車」を利用しているが、「バイク・原付」「自転車」「徒歩」等、自らの足で移動する割合も高い。</p>	
③買回りの品※を買うための買い物(大型ショッピングセンター、デパートなど)	<p>最もよく利用する場所として、「迫町佐沼地区周辺」と「登米市外」がいずれも3割を超え、市外利用の割合が高い。移動手段も77.0%が「自動車(家族が運転)」を利用している。若干だが「鉄道」利用も他の目的と比べ多い。</p>	

	最もよく利用する場所・地区	よく利用する交通手段【複数回答】
④ 飲食店（レストランなど）	<p>         迫町佐沼地区周辺 50.5%          登米市外 16.8%          お住まいの地域の市役所総合支所等の周辺 2.1%          左記以外 1.4%          行くことがない 6.7%          無回答 22.6%       </p> <p>半数が「迫町佐沼地区周辺」を最もよく利用し、その他の市内利用は少ない。「登米市外」利用も16.8%と多い。移動手段は71.9%が「自動車(家族が運転)」と高く、次いで「バイク・原付」が16.4%となる。</p>	<p>         自動車(家族が運転) 71.9%          バイク・原付 16.4%          バス 7.4%          鉄道 0.7%          自転車 8.8%          徒歩 7.4%          その他 0.0%          行くことがない 5.5%          無回答 13.6%       </p>
⑤ 病院・診療所	<p>         迫町佐沼地区周辺 43.5%          お住まいの地域の市役所総合支所等の周辺 10.1%          登米市外 13.1%          左記以外 4.6%          行くことがない 5.1%          無回答 23.5%       </p> <p>最もよく利用する場所は「迫町佐沼地区周辺」が43.5%、市内全体では半数を超えるが、「登米市外」利用も13.1%と多い。移動手段は75.3%が「自動車(家族が運転)」を利用し、その他の手段は1割に満たない。</p>	<p>         自動車(家族が運転) 75.3%          バイク・原付 9.7%          バス 1.4%          鉄道 0.0%          自転車 7.4%          徒歩 5.5%          その他 0.0%          行くことがない 4.8%          無回答 14.3%       </p>
⑥ 図書館・文化会館	<p>         迫町佐沼地区周辺 16.8%          お住まいの地域の市役所総合支所等の周辺 10.1%          左記以外 1.2%          登米市外 6.0%          行くことがない 42.9%          無回答 23.0%       </p> <p>「行くことがない」「無回答」の割合が高く6割を超える。利用者の利用場所は「迫町佐沼地区周辺」「お住まいの地域の総合支所等の周辺」の市内が多く、移動手段も「自動車(家族が運転)」以外に「バイク・原付」「自転車」「徒歩」等、自らの足で移動する割合が高い。</p>	<p>         自動車(家族が運転) 30.6%          バイク・原付 9.4%          バス 3.7%          鉄道 0.0%          自転車 9.9%          徒歩 6.7%          その他 0.0%          行くことがない 39.2%          無回答 18.7%       </p>



(2) 外出目的別の移動時間・移動の利便性

- ・「②食料品・日用品を買うための日常の買い物（スーパー、コンビニなど）」や「⑤病院・診療所」の身近な施設は、その他の施設に比べ移動時間が「5分未満」から「15分以上30分未満」までの割合が高く、6割前後の方が「とても便利」または「どちらかと言えば便利」と回答している。
- ・利便性が「どちらかと言えば不便」、「とても不便」と回答した方の割合が高いのは、「①通学」、「③買回り品※を買うための買い物（大型ショッピングセンター・デパートなど）」で、いずれも3割を超える。

問4：あなたが外出する際、目的地までの移動時間はどのくらいですか。

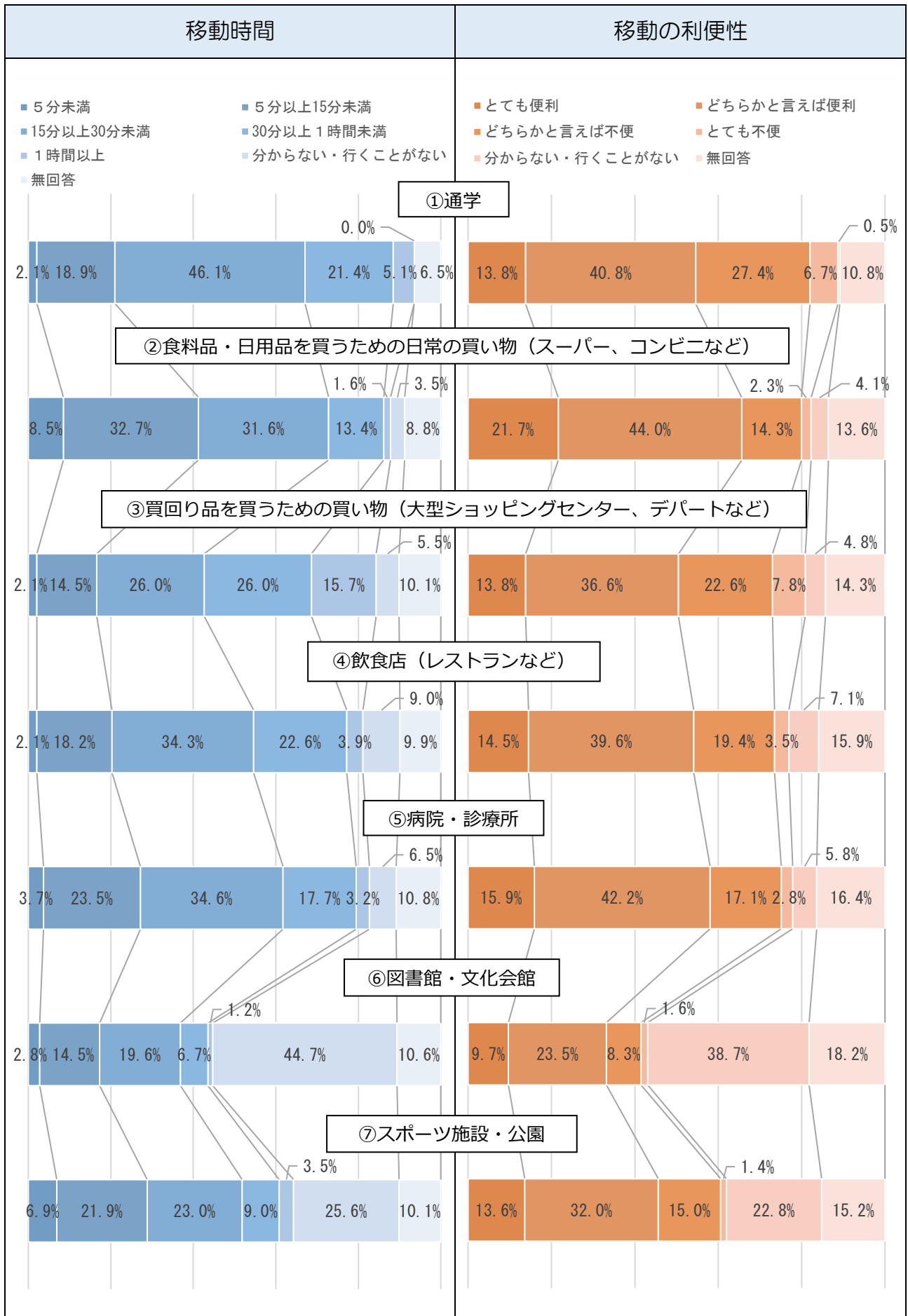
また、移動の利便性について、どのように感じていますか。

目的別に移動時間、利便性をそれぞれ1つ選び、○印をつけてください。

目的	移動時間 (○は1つ)						移動の利便性 (○は1つ)				
	5分未満	5分以上15分未満	15分以上30分未満	30分以上1時間未満	1時間以上	分からない・行くことがない	とても便利	どちらかと言えば便利	どちらかと言えば不便	とても不便	分からない・行くことがない
①通学											
②食料品・日用品を買うための日常の買い物 (スーパー、コンビニなど)											
③買回り品※を買うための買い物 (大型ショッピングセンター、デパートなど)											
④飲食店 (レストランなど)											
⑤病院・診療所											
⑥図書館・文化会館											
⑦スポーツ施設・公園											

※買回り品：洋服・靴や家電製品、趣味に関する商品など

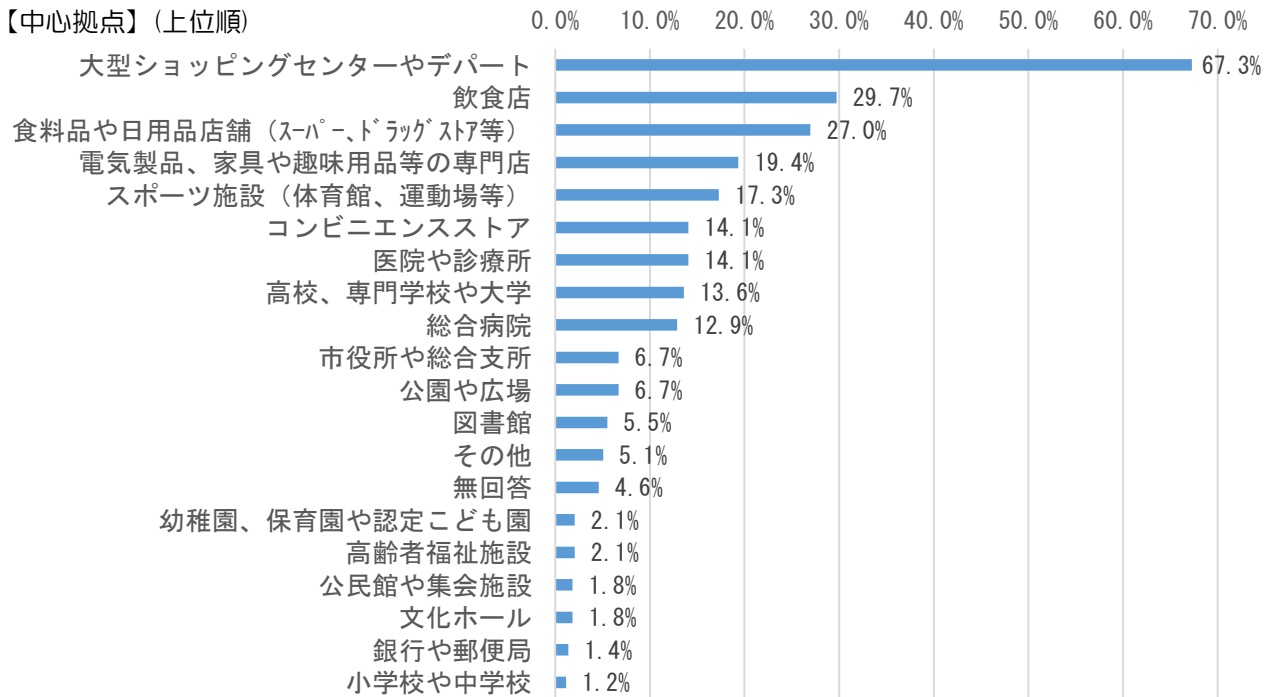




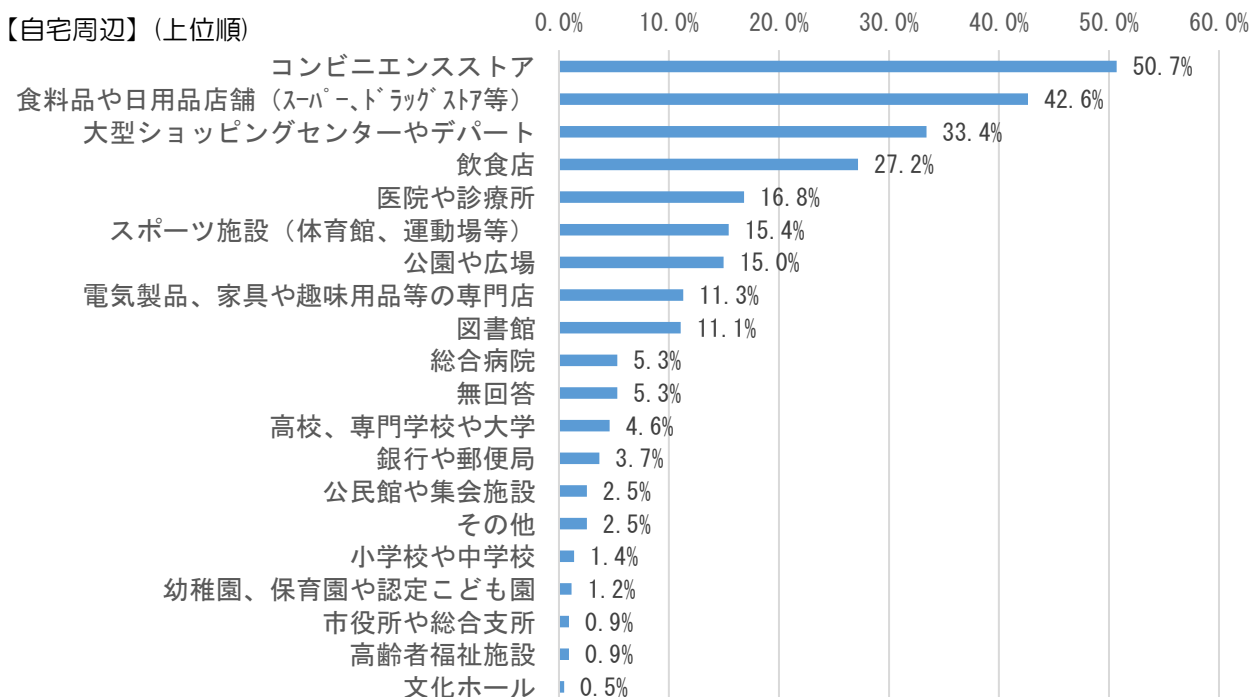
### (3) 中心拠点、自宅周辺に必要な施設

- ・中心拠点では上位順に「大型ショッピングセンターやデパート」、「飲食店」、「食料品や日用品店舗(スーパー・ドラッグストア等)」となり、自宅周辺では「コンビニエンスストア」、「食料品や日用品店舗(スーパー・ドラッグストア等)」、「大型ショッピングセンターやデパート」と、商業施設が上位を占める。中でも中心拠点で「大型ショッピングセンターやデパート」と回答した割合は67.3%と非常に高い。

問5：登米市迫町佐沼地区周辺の中心拠点となる地区に必要な施設は何ですか。  
あてはまるものを3つまで選び、○印をつけてください。【複数回答】



問6：日常生活で、自宅周辺に必要な施設は何ですか。  
あてはまるものを3つまで選び、○印をつけてください。【複数回答】

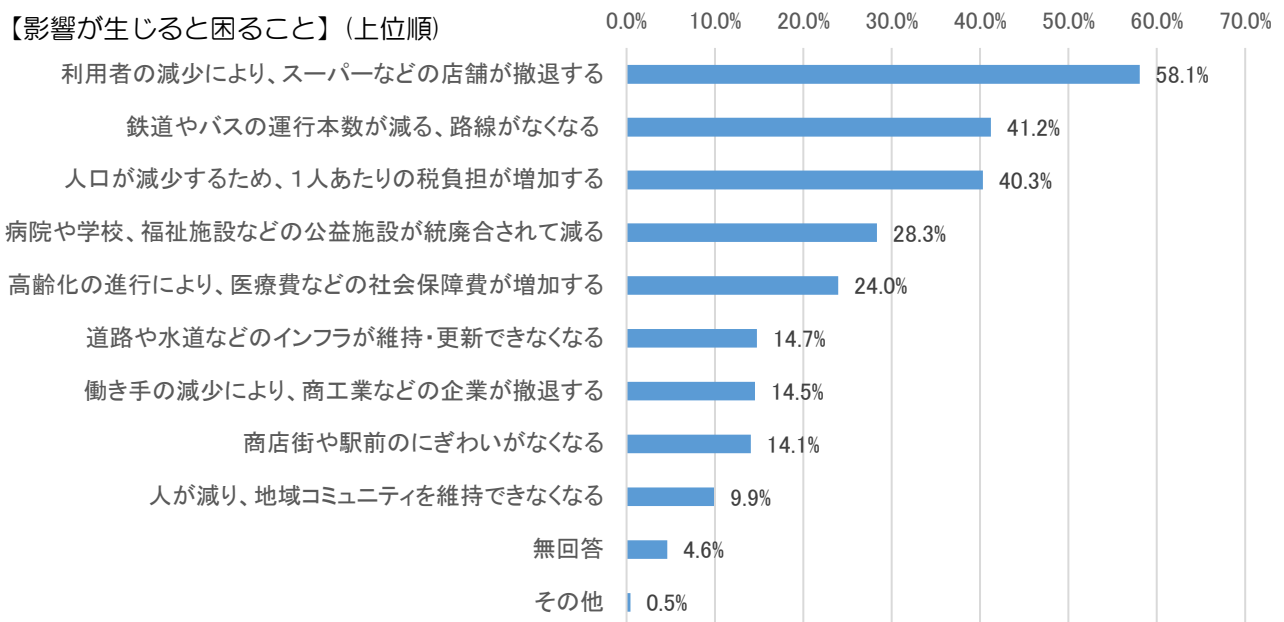


### 3. 登米市のこれからのまちづくりについて

#### (1) 日常生活に影響が生じると困ること、今後のまちづくりに必要なこと

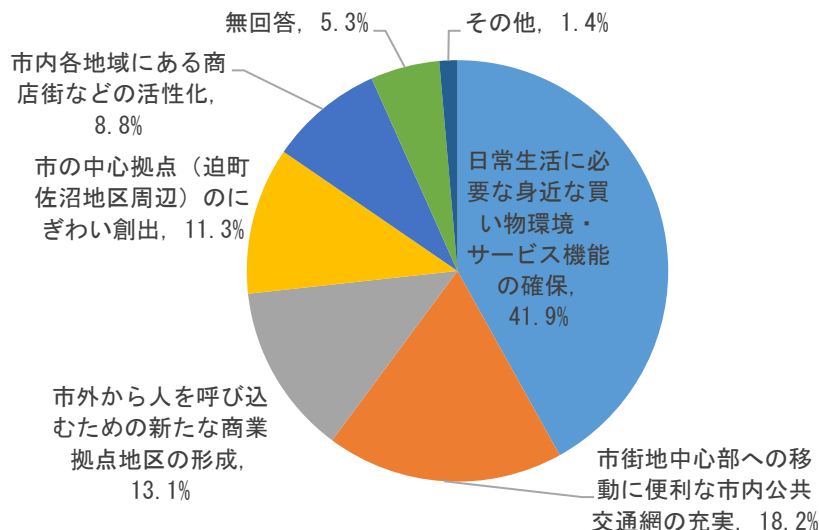
- ・影響が生じると困ることとして、「利用者の減少により、スーパーなどの店舗が撤退する」が約6割、「鉄道やバスの運行本数が減る、路線がなくなる」や「人口が減少するため、1人あたりの税負担が増加する」は、それぞれ約4割の方が回答している。
- ・今後のまちづくりに必要なこととして、約4割の方が「日常生活に必要な身近な買い物環境・サービス機能の確保」を求めており、次いで「市街地中心部への移動に便利な市内公共交通網の充実」となる。

問7：人口減少や少子高齢化が進むと、日常生活に様々な影響が生じる可能性があります。あなたにとって**影響が生じると困ることを3つまで選び**、○印をつけてください。  
【複数回答】



問8：登米市の今後のまちづくりにおいて、必要なことは何だと思いませんか。あてはまるものを**1つ選び**、○印をつけてください。

【今後のまちづくりに必要なこと】



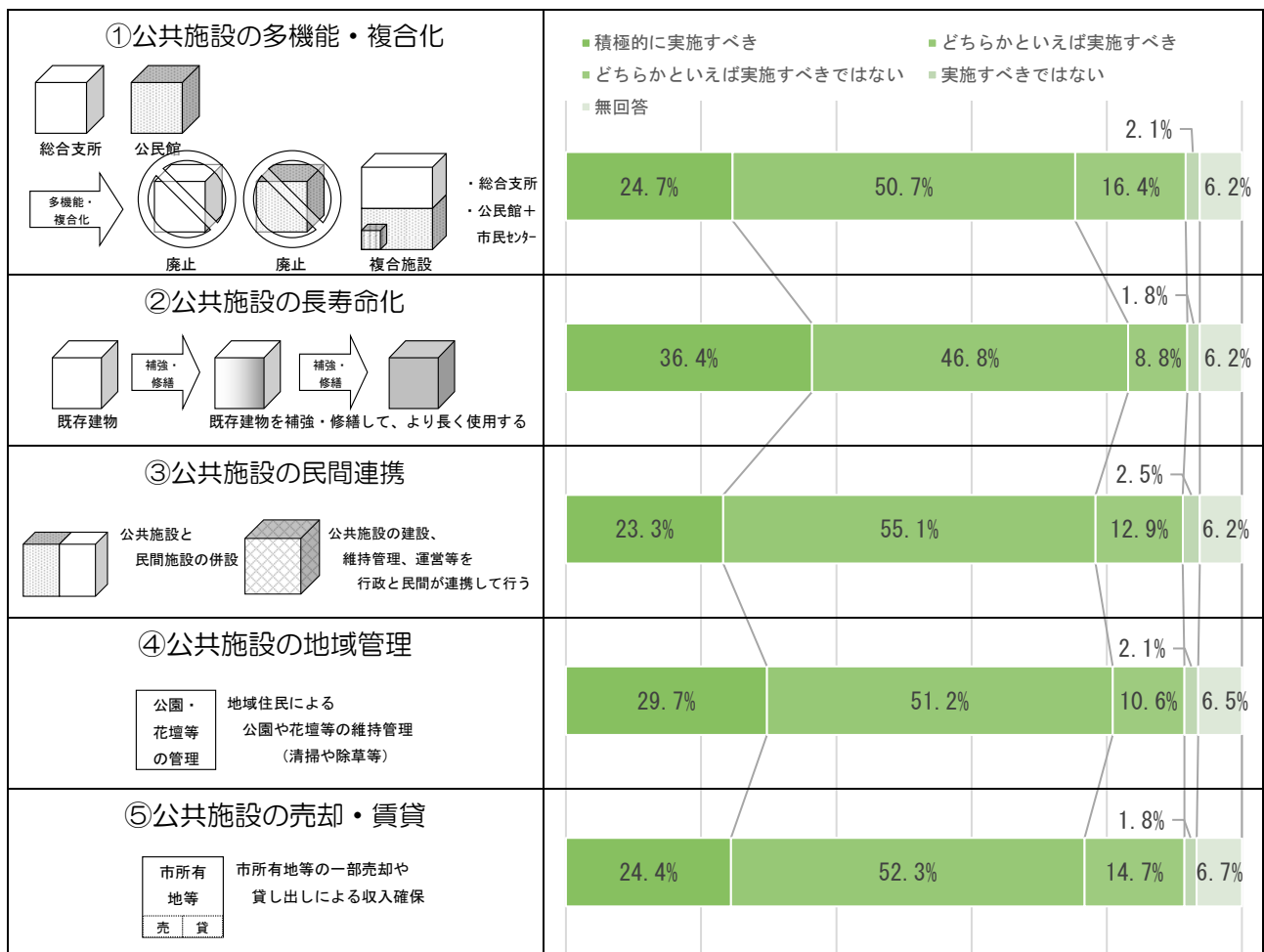
## (2) 公共施設のあり方

- 「積極的に実施すべき」と「どちらかといえば実施すべき」の同意する意見が7～8割と過半数を超える。

問9：登米市では、市の財政状況や建物の老朽化等を背景として、市が保有する土地や公共施設（市有財産）について見直しを行うとともに、将来のまちのあり方を見据えた公共施設の再配置や市有財産の有効活用を進める検討を行っています。

将来に向けた公共施設のあり方について、以下の1～5の項目ごとに、あてはまるものを1つ選び、○印をつけてください。

項目	積極的に実施すべき	実施すべき どちらかといえば	実施すべきではない どちらかといえば	ない	実施すべきではない
1. <b>公共施設の多機能・複合化</b> (公共施設（総合支所と公民館等）を併設するなど)					
2. <b>公共施設の長寿命化</b> (市の建物を補強・修繕することで、より長く使用する)					
3. <b>公共施設の民間連携</b> (公共施設と民間施設を合築したり、公共施設を民間施設と置き換えたりするなど)					
4. <b>公共施設の地域管理</b> (市が設置する公園の清掃や花壇の管理を地域住民で行うなど)					
5. <b>公共施設の売却・賃貸</b> (市が保有する土地の一部を民間に売却したり、貸し出したりして収入を得る)					



## 4. 自由意見

・総数 54 名（12.4%）の方から意見を頂いた。「公共交通」に関する意見が 13 件と最多で、次いで「道路・公園等」11 件、「商業」8 件、「公共施設（体育館・図書館等）」6 件の上位順となる。

これからの登米市のまちづくりについて、ご意見等ございましたらご自由にご記入ください。

分野		意見
①自然環境等	—	もっと自然環境の整備をきちんとやったほうがいいと思う。
②農林業	—	登米市が石巻や仙台のようにまでは言いませんが、少し積極的な都市化を目指しつつ、登米市の良い所である人口が少ない中で協力して、何事もやる所は延ばしていくべき。特に田・畑です。自然あふれるいい町なので、同時に行うとさらに良いと考える。
③工業・雇用	⑤公共交通	市外への交通網をもっと増やすべきだと思う。若者に対する雇用を増やす。
④商業	—	周りに何も無い様な家を良く見るが、それらの周りにもお店が出来ると良い。
		迫町佐沼地区周辺に日用品店や食料品店・ドラッグストア店などがたくさん集まっていて、ほかの地区に比べ偏りが生じているので、それを改善するためにほかの地区に店を建てたりしてほしい。
		コンビニやスーパーを増やす（駐車場）
		薬局やパチンコが多くて、飲食店やショッピングモールなどの施設がないため、市のにぎわいがなくなっているのは仕方がないことだと思った。
		大きい店があるといいと思います。
		豊里にもっと店をふやしてほしい。
	⑥道路・公園等	買物する所がかぎられているからふやしてほしい。
⑤公共交通	—	公園と本屋さんが増えてほしいです。
⑤公共交通	—	病院の待ち時間が長すぎるのだけはどうかしてほしい。あと、バスの本数が少なすぎて、利用できるわけがない。
		通学でこむ時間（特に朝）はバスを2台に増やすや大きなバスに変換するなどしてほしい。バスの中はぎゅうぎゅうでソーシャルディスタンスすら保てない。
		交通機関をもっと充実させてほしい（特にバス）。具体的に言うと、バスの本数や行き先のバリエーションを増やしてほしい。現在は、バスの本数が約4時間おきぐらいに来ているため、長時間の待機を余儀なくされています。また、バスの乗車率が高すぎて、人口密度がキツキツになっています。これらの理由より、バスの本数をもっと増やしてほしいです。
		やるなら交通網は本当に充実させてほしい。最寄りのバス停までが遠い。本数が少ない。
		佐沼だけではなく、その他の町などの町づくりも積極的に行ってほしい。交通としては、バスの本数を増やして欲しい。
		バスの本数が減ったことで、少々利用しにくくなっていることを感じます。特に朝のバスが1本化になり、混雑したり、学校へ時間ギリギリの到着になってしまいます。

分野		意見
⑤公共交通	—	バスの路線を増やしてほしい。
		交通手段をふやしてほしい。
		迫地区に中心拠点をするのは良いが、バスの本数を増やし、移動を楽しみたい。
		迫町に鉄道が欲しい。
		バスだけでなく電車も
⑥道路・公園等	—	バスや交通面での多様化。例えば、バスの本数を増やしたり、道路などの修復。
⑥道路・公園等	—	早く高速道路を完成して欲しい。
		北方に街灯を増やしてほしい（佐中付近）
		歩道の整備を進めてほしい。信号いらなところは、とっばらしてほしい。
		米山の歩道に段差があります。
		歩道の整備をしていただくと、安全に通学ができます。
		パチンコ店が多すぎるので、その場所を若者が集まるような場所にする。広いウォーキングコースや広場、アスレチックなど子供も楽しめる場所を作るべき。
		筋トレできる公園を作る。
		外灯を増やしましょう。
		道路の改修をして、交通の安全性を高めてほしい。
⑦公共施設（体育館・図書館等）	—	住みたくないから、どーでもよろしい。図書館とか勉強スペース増やしてほしいかと。大人のあそび場ばかり多い。無駄なもの多い。住んでいる人が悪いからやだ。
		気軽に使える体育館や施設を増やしてほしい。
		多く複合化をしてしまうと、そこに人が集中して混雑してしまう。
		若い人が遊んだり、気軽に勉強しに行けたりする所がほしい。パチンコやだけ変に多くてもっと町づくりに適した土地の使い方をすればいいのと思う。
		図書館の利用時間を増やしてほしいです。
		登米市の体育館をもっと使いやすくしてほしいです。体育館を利用した時、職員の方が1人1人言っていることが違って、使いづらいと感じました。そして、利用料金が学生からしたら、高いと思いました。登米市の図書館は他の市に比べて小さいので、公民館や総合支所に自習スペースを作してほしいです。
⑧防災・災害・防犯	—	登米市の中に多くのパチンコ店があり、大人のストレスの逃げ場となっている所はあるが、幼児・小学生・中学生が広びろと使えるような公共の場などが減り、道路・空き地での遊びが増え、関連し、事故が増えるので大人だけでなく小さい子どものことまで考えてほしい。
⑨高齢化・人口減少等	—	登米市人口を増やすために、登米市の魅力を伝える手段を増やすなど、身近にそのような取り組みが聞こえるようにしてみたいと思いました。
		少子高齢化が進んでいるので、子育てに対する支援や高齢者向けのサービスを充実させた方が登米市はより活力のある市になると思う。
		お金の問題もありますが、まずは、どうしたらこのまちに住んでもらえるか住みやすくなるかを第一に考えるべきだと思います。減ってしまった人口やにぎわいをなくした商店街がどうすれば活性化するかを私たち市民も考えなければならないのだと改めて感じました。

分野		意見
⑨高齢化・人口減少等	—	少子高齢とともに人口減少しているため、町がまわらなくなる可能性がある。人口減少だけでもおさえた方が良くと思います。
⑩観光	—	学生が楽しめたり、観光客が楽しめる施設がない。
		登米にはあらゆる観光スポットがあるため、観光客が訪れやすい環境を作るべき。泊まる旅館やホテルなどを増やしたり、登米ならではの観光地を増やすべき。
		AKIRA、仮面ライダーが世界的に人気なのだから、フォトスポットなり造った方がいい。金田のバイクとかすれば、日本全国と言わず世界からファンが来る。下手したらレオナルド・ディカプリオだって来るかもしれない。
		現状については可もなく不可もなくというのが本音。若い人が集まるような施設やイベントを立ち上げてほしい。そのために高校生ができることであれば協力したい。
		観光業に力を入れるべき。
⑪行政へのお願い	—	強みを残して、今の時代にあった町に！ 無理に都市化せず、家族で遊べるような所を増やしてほしい。市外からも遊びに来る人が増え、まちが活発になるのでは？
⑫その他	—	特には無いですが、これからも平和な登米市であってほしい。
		アンケートをとったとしても変化しないのであればやる必要性がないと思う。理想語って実現するとは思えない。
		アンケートをとっても、ほんとうにきいているのか不安。アンケートあんまし、効果なさそう。アンケートをとってるなら、もう少し成果をだしてほしい。
		私をはじめ、登米市の政治に興味関心がもてない。同級生で登米市で仕事すると答えた人は数人しかいない状況です。
		コンパクトにするためにどうゆう取り組みをするのかあまり見えてこなかった。なんでコンパクトにすると市民の安全安心につながるのか良く分からなかった。
		応援してます、登米市。
		けがをした際に通う整形外科などへわざわざ市外まで行く。
		いままで以上に地域住民で地域の活性化があるといいと思いました。
		将来は登米市から出る予定ですが、帰ってきたときに懐かしいと思える環境であれば十分だと思います。
		地主が誰か分からない山だったり、廃屋などの明らかに使用されていない場所の有効活用。
		パチンコ屋を無くしましょう。
		若者うけをする町づくりにした方が人が集まると思う。
		若者のあそぶ場所が少ない。
パチンコ屋が多いので、なくしても良いと思う。		

登米市建設部住宅都市整備課 都市整備係

〒987-0602 宮城県登米市中田町上沼字西桜場 1 8 番地

TEL : 0 2 2 0 - 3 4 - 2 3 1 6

FAX : 0 2 2 0 - 3 4 - 3 4 4 8

メール : [jyutakutoshi@city.tome.miyagi.jp](mailto:jyutakutoshi@city.tome.miyagi.jp)

H P : [www.city.tome.miyagi.jp](http://www.city.tome.miyagi.jp)

